

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成24年3月22日(2012.3.22)

【公表番号】特表2011-530951(P2011-530951A)

【公表日】平成23年12月22日(2011.12.22)

【年通号数】公開・登録公報2011-051

【出願番号】特願2011-522930(P2011-522930)

【国際特許分類】

H 04 W 4/22 (2009.01)

H 04 W 72/04 (2009.01)

【F I】

H 04 Q 7/00 1 3 5

H 04 Q 7/00 5 5 1

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月6日(2012.2.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

通信ネットワークの通信装置における方法であって、

ユーザ機器に通報されるべきであり、前記通信装置に関連するセルを示している緊急通報を同報ユニットから受信する工程(A1)と、

前記セル内において、緊急事態を示す通報をページングし、同報するために用いられるページングチャネルを決定する工程(A2)と、

前記緊急事態を示す通報が前記ページングチャネルで送信されるよう命令する工程(A3)と、

前記セル内において、緊急確認メッセージを同報するために用いられる共通制御チャネルを決定する工程(A4)と、

前記緊急確認メッセージが前記共通制御チャネルで送信されるよう命令する工程(A5)とを有することを特徴とする方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項8】

前記通信装置は前記命令に追従し、前記セル内のベアラをセットアップして、前記ページングチャネルで前記緊急事態を示す通報を、前記共通制御チャネルで前記緊急確認メッセージとして送信することを特徴とする請求項7に記載の方法。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項12

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項12】

前記制御ユニット(201)はさらに、緊急確認メッセージを同報するために用いられ

る専用チャネルを決定し、前記緊急確認メッセージが前記専用チャネルで送信されるよう命に命令するよう構成されていることを特徴とする請求項 9 乃至 11 のいずれか 1 項に記載の通信装置。